

単元目標

【学びに向かう力、人間性等】

・自分たちの町の地方自治について批判的な思考をもつとともに、社会参画の視点と関連付けて自分事として課題を意欲的に追究する。

【知識及び技能】

- ・地方自治の基本的な考え方について理解する。
- ・地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解する。

【思考力、判断力、表現力】

- ・民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察、構想し、表現する。

社会的な見方・考え方

対立と合意、効率と公正、民主主義などに着目して、地方自治の意義や、地方公共団体が抱える課題と関連付けて考える。

指導観・単元観

小学校では地方公共団体の仕組みや仕事、財源についての概要は学習している。本単元では、地方分権が進む中で、地方公共団体が担う責務が大きくなっていることに着目することが大切である。単元課題を通して、批判的な思考を持ちながら住民自らが地方公共団体に対して主体的に意見を発し、投票していくことが国民主権に繋がることに気付かせたい。また、社会的事象の原因、要因、理由、本質を求める「なぜ？」という意味的理解を求める問いだけでなく、社会参画意識、主権者意識の涵養の観点から、事実に基づく説明的知識を踏まえた「どうすべきか」「どうするか」という価値判断や意思決定を求める問いを設定し、「問いの構成」を考えた単元の指導を行っていく。

【評価規準】【主体的に学習に取り組む態度】自分たちの町の地方自治について批判的な思考をもつとともに、社会参画の視点と関連付けて自分事として課題を意欲的に追究しようとしている。

【知識・技能】地方自治の基本的な考え方について理解している。

地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解している。

【思考・判断・表現】民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。

単元を貫く課題

3年後の自分に必要な考え方は何だろうか？

課題把握

課題追究

課題解決

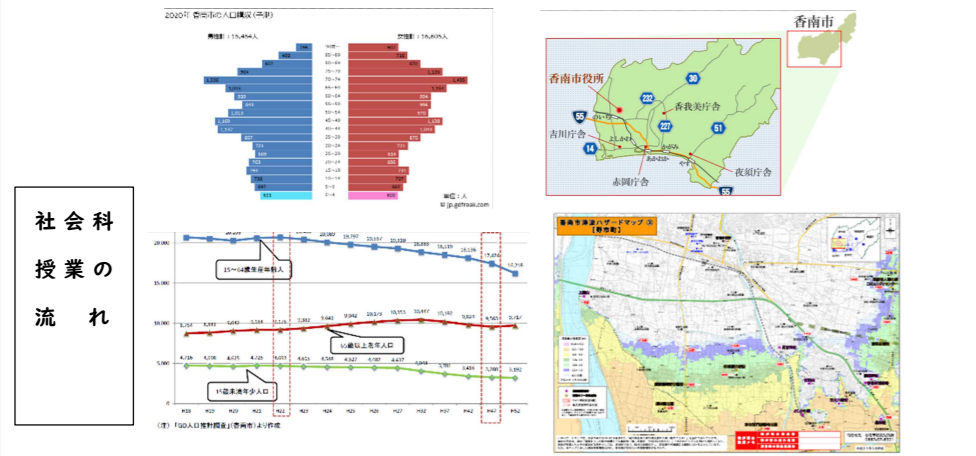
単元デザイン 全5時間	①地方公共団体の仕事の概要としくみを学び、国政との類似点・相違点に着目して、地方議会と執行機関の関連を中心にまとめる。	②地方公共団体の仕事の概要を理解し、地方自治が「民主主義の学校」とよばれる理由を、直接請求権など、住民の権利に着目してまとめる。	③地方財政の現状と課題について把握し、「持続可能な地方財政」の視点で今後の地方財政と住民自治の在り方について考え、まとめる。	④【パフォーマンス評価①】 課題 新設された香南市役所の建設場所が適切であったか、適切でなかったか、2つの立場になり、批判的な思考をもとに効率・公正の視点を持って根拠を示し、自分の意見をまとめてください。	⑤【パフォーマンス評価②】 本時 ⑤-1 公正・効率の視点で具体的な根拠を示し、リスクマネジメントも含め、相手意識を持って自分の主張をまとめる。	◆本単元終了時のめざす生徒の姿 ・地方自治の基本的な考え方、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解し、社会参画を通じた主権者意識を、社会的な見方・考え方をを用いて思考・判断し、自らの主張（考え）事実・根拠を明確にして表現する力を育む。 高年齢が顕著である香南市では、福祉の視点もった町づくりは不可欠である。それ以上に自分自身ももっと主体的に地方自治に参画していく姿勢を持つことこそが3年後の自分に必要なことだと考えます。
	単元を貫く課題提示 Ⓢ 高齢者が暮らしやすい町 若者にとって魅力のある町	② 私たちが地方自治に参加する方法を説明できる。 課題 自分たちの願いを実現するために住民ができることはなんでしょうか？	③ 持続可能な地方財政の実現のために必要な考え方を説明できる。 課題 2022年度の香南市の財政案を選択しよう。	④ 目指すべき生徒の主張 肯定的立場 私は、現在の場所が最も適していると思います。人口分布でみると最も住民が集まっている中心部にあり、近くにフジやマルナカなどの商業施設、四国銀行や高知信金などの金融機関があり、多くの市民にとって利便性が高いと思うからです。立地としては香南市全体の中心部ではなく、夜須や香我美の山間部からは遠いのですが、近くに野市駅やバスの停留所もあり公共交通機関を利用しやすい環境にあるため、運転のできない高齢者も市役所を利用できると考えたからです。 批判的立場 私は、現在の場所よりもっと適した場所があったのではないかと考えます。まず、香南市の年齢別人口分布をみると高齢者は夜須や香我美の山間部が多くなっています。南海トラフ巨大地震が発生した時に香南市の避難対策本部になるのは香南市役所ですが、高齢者が多い地域から立地的に離れていると、それだけ救助、物資、情報が遅くなるのではないかと考えます。みんなに公正であることが行政の立場かも知れませんが、社会的弱者を優先できる町づくりをしていくべきだと考えるため、私は香南市役所の最も適した場所は旧ルネサス跡地が最も適していると考えます。	⑤-2 他者の説明を聞いたうえで、公正・効率の視点で具体的な根拠を示し、リスクマネジメントも含め、相手意識を持って自分の主張をまとめる。	
	パフォーマンステストの提示 ④ 「民主主義の学校」と呼ばれる理由を説明できる。 課題 香南市は私たちのためにどんなことをしてくれているのだろうか。	地方自治では住民にリコールや条例制定などの多くの直接請求権が保障されているなど、主体的に直接参加できる場面が多いため「民主主義の学校」とよばれている。	地方財政では歳入の大半を依存財源に頼っており、今後は公債費を減らすために歳出の内容で無駄を省き、効率よく財源を使っていくことが「持続可能な地方財政」に繋がっていく。		投票率が年々低下していることから、まずは地方自治に関心をもち投票に行かなければ住民自治は実現できない。また、市役所の移転地のように、地域ごとに興味をもって調べたりすることも住民自治の実現につながるのではないかと考える。	
	地方公共団体は消防や警察などの公共サービスを行っている。地方自治は地方議会と執行機関がお互いに監視し合うしくみをとっており、執行機関を住民が投票で選出できるため「民主主義の学校」とよばれている。				⑤-2 他者の説明を聞いたうえで、公正・効率の視点で具体的な根拠を示し、リスクマネジメントも含め、相手意識を持って自分の主張をまとめる。	
	地方公共団体は消防や警察などの公共サービスを行っている。地方自治は地方議会と執行機関がお互いに監視し合うしくみをとっており、執行機関を住民が投票で選出できるため「民主主義の学校」とよばれている。				地方自治の現在の課題を学び、単元を貫く課題に対して意見をまとめる。	
見方・考え方 自由・権利と責任・義務 民主主義	対立と合意 民主主義	効率と公正 財源の確保と配分	対立と合意 効率と公正 財源の確保と配分 利便性と安全性	対立と合意 効率と公正		
主体的 見通しを持つ 対話的 知識・技能を習得する 深い学び	自分と結びつける 知識・技能を習得する	振り返って次へつなげる 互いの考えを比較する 思考して問い続ける	振り返って次へつなげる 協働して課題解決する 思考を表現に置き換える 思考して問い続ける	振り返って次へつなげる 互いの考えを比較する 新たなものを創り上げる		
評価規準 地方公共団体の仕事の概要としくみを国政との類似点・相違点に着目し、地方議会と執行機関の関連を中心に理解している。 〈知識・技能〉	地方公共団体の仕事の概要について、地方自治が「民主主義の学校」とよばれる理由を直接請求権など、住民の権利に着目して理解している。 〈知識・技能〉	地方財政の現状と課題について把握し、「持続可能な地方財政」の視点で今後の地方財政と住民自治の在り方について考察し、表現している。 〈思考・判断・表現〉	新設された香南市役所の建設場所が適切であったか、適切でなかったか、2つの立場になって、公正・効率・批判的な視点で考察し、根拠を示して、自分の意見を表現している。 〈思考・判断・表現〉	公正・効率の視点で具体的な根拠を示し、リスクマネジメントも含めて考察しながら、相手意識を持って自分の主張を表現している。 〈思考・判断・表現〉		

自分たちの町の地方自治について批判的な思考をもつとともに、社会参画の視点と関連付けて自分事として課題を意欲的に追究しようとしている。〈主体的に学習に取り組む態度〉

本時の指導 【本時の目標】 課題に対して公正・効率の視点で具体的な根拠を示すとともにリスクマネジメントも含めて考察し、相手意識を持って自分の主張を表現する。
 【本時の評価規準】 課題に対して公正・効率の視点で具体的な根拠を示すとともにリスクマネジメントも含めて考察し、相手意識を持って自分の主張を表現している。
 【社会的な見方・考え方】 市役所の移転地について、妥当性・効率性に着目して、自然災害・ハザードマップ・人口分布等を関連付けながら構想する。

板書計画

単元課題 3年後の自分に必要な考え方は何だろうか？
めあて 住民自治を実現するために自分達にできることを説明できる

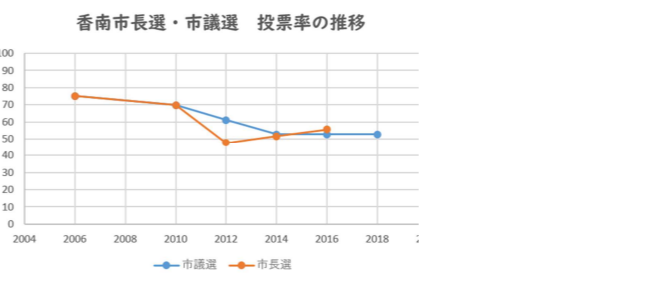


結論 両方の立場で考えてみて、自分の意見を整理してみよう

私は、現在の場所が最も適していると思います。人口分布でみると最も住民が集まっている中心部にあり、近くにフジやマルナカなどの商業施設、四国銀行や高知信金などの金融機関があり、多くの市民にとって利便性が高いと思うからです。立地としては香南市全体の中心部ではなく、夜須や香我美の山間部からは遠いのですが、近くに野市駅やバスの停留所もあり公共交通機関を利用しやすい環境にあるため、運転のできない高齢者も市役所を利用できると考えたからです。

私は、現在の場所よりもっと適した場所があったのではないかと考えます。まず、香南市の年齢別人口分布をみると高齢者は夜須や香我美の山間部が多くなっています。南海トラフ巨大地震が発生した時に香南市の避難対策本部になるのは香南市役所ですが、高齢者が多い地域から立地的に離れていると、それだけ救助、物資、情報が遅くなるのではないかと考えます。みんなに公正であることが行政の立場かもしれませんが、社会的弱者を優先できる町づくりをしていくべきだと考えるため、私は香南市役所の最も適した場所は旧ルネサス跡地が最も適していると考えます。

香南市の市議会議員選挙投票率は…
 香南市の市長選挙投票率は…



住民自治を実現するために自分達にできることはなんだろうか？

まとめ

投票率が年々低下していることから、まずは地方自治に関心を持ち投票に行かなければ住民自治は実現できない。また、市役所の移転地のように、地域のことに興味を持って調べたりすることも住民自治の実現につながるのではないと思う。

振り返り

- 社会科振り返り
- ① 新しく分かったこと
 - ② もっと知りたいこと
 - ③ 友達の意見を聞いて考えたこと（本時の視点）
 - ④ 今後の予想

	導入	展開1	展開2	まとめ・振り返り
学習活動	1、前時に学習した内容についてペアで確認する。 (ペア2分) ・市役所は、〇〇という理由から、現在の位置が最も適していると思う。 ・市役所は、〇〇という理由から、現在の位置よりも△△が適しているのではないかとと思う。	2、本時の学習課題を確認する。 (全体1分) 香南市役所の新設地は最も適していたのだろうか？ 3、自分達とは反対の意見に対して、根拠を示して主張する。 (学習班5分→全体共有5分)	4、再度自分の考えを、根拠を示して創造する。 (個人10分) 5、学習班で根拠を示して主張する。 (学習班10分) 6、香南市の市議選・市長選の投票率を確認する。 住民自治を実現するために自分達にできることはなんだろうか？	7、まとめ (個人6分) 共有2分 投票率が年々低下していることから、まずは地方自治に関心を持ち投票に行かなければ住民自治は実現できない。また、市役所の移転地のように、地域のことに興味を持って調べたりすることも住民自治の実現につながるのではないと思う。 8、振り返り視点①を振り返りシートに記入する。 (個人4分) 9、単元の主張を振り返りシートに記入する。 (個人5分)
指導上の留意点		④ペア活動でのプレゼンに役割を持たせ、全員が活躍する場をもたせる。	④根拠になる資料をタブレットを使って、情報を収集させるようにする。 ⑤できた生徒は周りの生徒(ペア)へのフォローを行うように声掛けをする。(first支援) ⑥困っている生徒はペアと協力をしながら自分の意見を持たせるようにする。(second支援) ⑦教師主体ではなく生徒主体になるように、生徒の質疑応答をつなげていくよう心掛ける。	④キーワード、リード文を提示し、本時で学んだことを使い、課題に対しての答えになるようなまとめを書くよう指示をする。(second支援) ⑤最初の予想と比較して、本時の授業を通して分かったこと、他の意見を聞いて感じたことなどを書かせる。 ⑥振り返りシートをもとに、単元のつながりを意識させて、単元の主張を書かせる。
評価規準 評価方法		自らの結論を根拠と理由を示して、述べる場の設定 【生徒指導の三機能・自己決定の場の設定】	自らの結論を根拠と理由を示して、述べる場の設定 【生徒指導の三機能・自己決定の場の設定】 <思考・判断・表現> 公正・効率の視点で具体的な根拠を示し、リスクマネジメントも考察しながら、相手意識を持って自分の主張を表現している。 (振り返りシートの記述の点検・パフォーマンステストの記述の点検)	